

シンポジウム開催のお知らせ

やまなし水源地ブランド推進協議会シンポジウム2023

持続可能な社会実現に向けて木育の果たす役割～SDGsの推進～

森林の持つ温室効果ガスの吸収固定や、生物多様性の保全等の機能やそこで展開される取り組みは、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に大きな役割を担っています。

こうした持続可能な森林経営は世界共有の目標となっており、その推進のためには、森林・林業と関わりが薄かった個人や団体等による森林との関りを深める取り組みが求められます。特に、次世代を担う子どもたちへ「木育」等を通じて意識の醸成を図っていくことが重要です。

本シンポジウムでは野外教育を専門とする山梨大学名誉教授・川村協平氏に「子どもたちが幸せになる力をつけるために」をテーマに基調講演をいただき、人と自然の関わり方を学びます。また、当協議会では「木育」の推進のために山梨県産材おもちゃの開発と普及に多くのセクターと協働で取り組んできました。木のおもちゃができるまでの過程や取り組みを様々な立場から、事例を踏まえて発信していただきます。

- 日時：2023年2月15日（水）13:30～ 17:15（開場 13:00）
- 場所：山梨県恩賜林記念館 大会議室
- 主催：やまなし水源地ブランド推進協議会
- 後援：やまなし森林環境教育・木育推進協議会、山梨県保育協議会、
（一社）山梨県森林協会、林野庁（予定）、山梨県（予定）
- 参加料：無料
- 定員：50名
- 資料ダウンロード（別添チラシ）

【内容】

- ◇ 開会挨拶、主催者挨拶、来賓挨拶
- ◇ 基調講演「子どもたちが幸せになる力をつけるために」
講師：山梨大学 名誉教授
認定 NPO 法人 山梨幼児野外教育研究会 理事長 川村協平氏
- ◇ ディスカッション「木のおもちゃができるまで」
*おもちゃの開発に関わった関係者によるディスカッション

【お申込方法】

下記、必要事項をメール、FAXにてお送りください。

申込締め切り 2023年2月3日（金）

***参加者が定員を越えた場合には、締め切らせていただきます。**

宛先→ （メール） suigenchi@oisca.org （FAX）055-267-5951

-
- 1) お名前：
 - 2) ご所属：
 - 3) お役職：
 - 4) ご住所：
 - 5) 電話番号：
 - 6) Eメールアドレス：
-

山梨県産材玩具の開発・普及 への取り組み

基本理念 持続可能な社会の構築

ビジョン 自然と共生し、自然を守りその資源を活かす人を育む社会

ミッション (使命・目的)

すべての人が住み続けられる未来に向けた自然環境、地域社会を実現する

活動の方針

- ・人々の暮らしと密接につながってきた自然環境や文化を尊重し、常に対等な立場で活動できる仲間を増やす

具体的な活動

「木育」の推進

- 木製玩具の開発と普及

⇒ やまなし水源地ブランドによるコンセプトブックの制作・配布

- 木育広場の開催 (子ども対象)

⇒ オイスカによる実施

- 木育スクールの実施 (大人対象)

■コンセプトブック「やまなしの木のおもちゃ」

やまなし水源地ブランドでは、木製玩具開発のコンセプトや商品化されたおもちゃを掲載した冊子を作製しました



電子版 URL https://r.binb.jp/epm/e1_278609_21122022222629